

SDGsの取組みPR

記入日：令和2年06月12日

① タイトル	土と太陽の街、多治見へ（株式会社エネファント）
② 関連する ゴール	
③目的・概要	<p>地域内で電気(再生可能エネルギー)を「創る」「配る」「蓄える」3つの事業を繋ぎ、最適に運用していくことで、電気代が日本一安い街を目指しています。また、多治見市の地場産業である窯業の製造過程で使用されている化石燃料を再生可能エネルギーに代替することで、二酸化炭素の排出量の削減と、環境にやさしい付加価値の高い窯業製品の製造をサポートしていきます。</p>
④詳細	<p>【取組内容・業務目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> ソーラーチャージャー 屋根のない駐車場を持っている方から土地を借して頂き、無料で車4台分のカーポートを設置。屋根部分が太陽光パネルとなっており、電気を創る事業。 EV レスキュー 地域内の避難所(病院、保健所、公民館等)に、カーポートを設置し、EV車を派遣することで、有事にも避難所へ安定した電力供給を目指している事業。 働きCAR 29歳以下の若者が、サービス導入企業に入社した場合にEV車をレンタカーとして貸出。就業中は、EV車の電池を蓄電池として利用することで電気の需要と供給を図る事業。 電気代0円の家づくり 20年間電気代が無料となる家づくりを地元の工務店と提携して取り組みを進める。20年間で450万円程かかる電気代が無料となることで、多治見に住みたくなる施策として実施する事業。 キュービクルシェアリング 発電所から変電所を通して送られてくる高電圧の電気を100Vや200Vに降圧するキュービクルを、地域内でシェアをすることで地域内の電気代30%削減を目指す事業。 再生可能エネルギーを活用した窯業製品の製造サポート 多治見市の地場産業である窯業の製造過程で利用される化石燃料の削減を目指す。再生可能エネルギーを活用することでCO2削減につながり、窯業製品に環境に優しい製品としての付加価値をつけ、地場産業の経営革新のサポートを目指す。 <p>【結果】</p> <ol style="list-style-type: none"> ソーラーチャージャー：設置12台、契約40台 EV レスキュー：導入:岐阜県立多治見病院、商談中:2つの自治体 働きCAR：稼働台数:11台、サービス導入企業:21社 電気代0円の家づくり：今夏より実施予定 キュービクルシェアリング：次年度以降実施予定 再生可能エネルギーを活用した窯業製品の製造サポート：今夏より実施予定 <p>【連絡先】 担当：総務課 吉田 TEL：0572-26-9336 MAIL：yoshida@enepphant.co.jp</p>
⑤関連URL	https://enepphant.co.jp/
フリガナ	カブシキカイシャ エネファント
会員名	株式会社エネファント